

AET2**Asian and Middle Eastern Studies Tripos, Part II**

Monday 1 June 2020, 09.00 to 14.00

This is a three hour examination

Paper J11**Modern Japanese 3**

Answer **all** questions.

Write your number **not** your name as well as the paper code (J11) on each page of your submission.

SPECIAL REQUIREMENTS TO BE SUPPLIED FOR THIS EXAMINATION

Student declaration form

SUBMISSION REQUIREMENTS

Answers should be written by hand. Use black ink.

Upload your answers as a scan or image file.

Files should be saved as J11_[your number].

Upload a completed student declaration form as a separate file.

The exam will begin as soon as you open the file containing the questions. Once begun you will have three hours to complete the exam.

1. Translate the following **unseen** passage into **Japanese** (*kanji* and *kana*): **[20 marks]**

To the average person living in an English-speaking society, 'culture' is a term with a variety of meanings, one of which is so common as to be unquestioned: culture is about the intellect, about high art, about distinctions between classes, about superior knowledge. In contrast, popular culture is the culture of the masses; it is not about art or the intellect and is frequently held to be of no merit whatsoever. Debates surface in Britain every year as to whether the study of popular culture or the funding of forms of popular entertainment are somehow debasing our society. In this debate we see enacted all sorts of issues of class or distinction which to an anthropologist are fascinating, but not necessarily central to what an anthropology of popular culture should be about. That is a different problem altogether and one premised on another definition of 'culture'.

In anthropology as well, the term 'culture' reveals itself to contain a variety of meanings: it can refer to the materials produced by a given society (its art, as well as tools, baskets, buildings, etc.); or alternatively to the symbolic or signifying systems of a society By defining the anthropology of popular culture as the study of the interaction between the apparently separate realms of the material and the symbolic, I am, in fact, saying nothing that an anthropologist would see as unusual. Whether studying the relationship between the wrapping of gifts and polite language in Japan ... (or) the meaning of body-painting and mythology in the Amazon, ... anthropologists have always explored this interaction.

DP MARTINEZ 'Gender, Shifting Boundaries and Global Cultures' in *The Worlds of Japanese Popular Culture: Gender, Shifting Boundaries and Global Cultures* (1998), p.3.

語彙:

to premise 前提とする
realm 領域

2. Read the following **unseen** text and answer the accompanying questions in Japanese: [45 marks]

(2030 SDGs で変える) 次世代のため、行動の 10 年に

①世界各国は SDGs (持続可能な開発目標) をどう進めていくべきか。2030 年が達成期限となっている SDGs への取り組みに弾みをつけるため、9 月、初の SDGs サミットが国連本部で開かれました。インタビューはクボタの木股昌俊(きまたまさとし)社長に SDGs への取り組みを聞きました。

■ 初のサミット 首脳らが計画発表、宣言採択

②国連が 15 年に SDGs の 17 目標を採択してから、首脳級の会合が開かれるのは初めて。これから 10 年を野心的に行動していく期間にするという宣言を全会一致で採択し、各国首脳らがそのための計画を発表した。開会にあたり、国連事務総長は SDGs の進み具合について報告した。極度の貧困や乳幼児の死亡率、雇用環境では改善がみられる一方、性による差別をなくす「ジェンダー平等」を実現した国はなく、飢餓に苦しむ人も増えているという。地球温暖化の危機に加え、100 万種の生物が絶滅の危機にあるとも述べた。

③さらに、長引く紛争や経済成長の偏り、貿易摩擦などが進展を阻んでいると指摘した。そのうえで「公平なグローバル化の青写真である SDGs」の達成に向け、すべての国が一層の努力と関与をするよう求めた。その後採択された宣言では、「持続可能な開発に向けて、行動と実行の 10 年に勢いをつける」とうたい、「誰も置き去りにしない」という SDGs の理念の再確認も盛り込んだ。具体的には、新たな資金の動員、各国が抱えるそれぞれの課題への取り組み強化、国際協力の拡充などを挙げた。

④サミットでとりわけ注目を集めたのは、科学者グループからの報告だった。「地球システムの悪化は、取り返しがつかなくなるポイントに近づいている」。ここで強調されたのも「大胆で迅速な行動」だった。

Question 2 continued....

⑤日本も安倍晋三首相が演説に立ち、教育や保健分野の途上国支援を紹介した。また、日本の取り組みを加速させる第一の鍵は企業、第二の鍵は強靱^{きょうじん}で環境にやさしいまちづくりだと述べた。そのうえで、年内に改定する「SDGs 実施方針」で、「進化した日本の『SDGs モデル』を示す」と強調した。

■ 企業や自治体の動き先行

⑥サミット期間中に頻繁に語られたのが、企業や自治体、NGO など「非政府アクター」と呼ばれる人たちへの期待だった。日本からは温暖化対策のネットワーク「気候変動イニシアティブ(JCI)」が国連の会議や現地でのイベントに加わり、発足から1年ほどでメンバーが400社・団体超になったことなどを発信した。JCIのメンバーの代表者はニューヨークを訪れ、再生可能エネルギーに切り替える米企業や、それを後押しする投資家と懇談を重ねた。連携する米国や英国の団体とともに、脱炭素社会の実現に向け、政府よりも先に動き始めている。

⑦サミットの初日には、130カ国・地域で商品が展開される人気キャラクター「ハローキティ」も国連本部に登場し、人気を集めた。国連副事務総長から依頼を受け、世界各地のSDGsの現場を取材に行き、その様子を動画で発表していく計画を発表した。キティは英語で「世界を平和で持続可能にする17目標の達成には、思いやりが必要。ハローと声をかけあいながら、思いやりを広げていきたい」と語った。

■ 各国が力を入れるSDGsの目標

- ⑧
- フィンランド：2035年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにする
 - メキシコ：すべての国民がインターネットにアクセスできるようにする
 - アイルランド：国民総所得の0.7%をODA（政府の途上国援助）に向ける
 - イギリス：途上国の教育支援のため、新たに約670億円を拠出
 - カザフスタン：国家予算の80%をSDGsとひもづける
 - ブラジル：30年までに非感染性の病気による若年死亡率を3分の1減らす
 - オランダ：官民で連携しながら、50年までに循環経済に移行する

Question 2 continued....

■ 飢餓撲滅・安全な水、事業通じて貢献 クボタ・木股昌俊社長きまたまさとし

⑨ **SDGs** の目標と重なる事業とは何ですか。

⑩ 「まずは農業機械の製造販売です。飢餓の撲滅に向けた食糧増産を加速させています。稲作市場に加え **2014** 年には、世界の作付面積の約 **8** 割を占める畑作市場に本格参入しました。強い大型トラクターの開発を強化しています」

⑪ 「また、水道用鉄管も製造しています。創業間もない **1893** 年、日本では水道設備の遅れからコレラなどが流行し、『人びとを伝染病の恐怖から救いたい』という創業者の強い思いから量産化に取り組みました。現在、世界各地に鉄管を輸出。中東地域では砂漠地帯を越えて、都市に水を安定供給するプロジェクトに製品を供給しています。頑張ろうとしなくても、事業をきちんと進めれば必然的に **SDGs** にマッチした部分が多く、貢献できる事業があると感じています」

⑫ **SDGs** を推し進めるために変えた点などは。

⑬ 「細かいことですが、投資案件の資料には、それが **SDGs** のどの項目に関連し、どのような効果が見込めるのかを明示するように指示しています。起案書には必ず、いずれかの項目が関連していなければなりません。提案の段階で **SDGs** との関連を探ることで、事業の意義が明確に見えてくるようになりました」

⑭ 会社の売り上げや利益の増加が、**SDGs** の推進に直結すると。

⑮ 「事業を持続的にするためには、もちろん売り上げ増も大切ですが、それだけではなくクボタの商品やサービスを買っていただいている数、台数シェアを重視しています。台数シェアを意識することでその国の環境や農業にフィットした商品が売ることができる。それが食糧生産の貢献につながります。日本では農業従事者の高齢化や離農が課題となっています。日本でロボット技術を用いた省力化などに取り組むことは、先進国の課題解決にも役立つと考えています」

Question 2 continued....

⑩「表立ってはいませんが、無理に稼ごうとせず、（収益は）適当でいいと言っています。社会貢献を掲げることで、社員も目標を持っていい仕事ができます。どの事業でも **SDGs** との関連を意識し、^{ひょうぼう}標榜することで社員の士気や機運の高まりにつながっている。最近では、そのような取り組みを入社希望の判断にする人も増えてきました。**SDGs** を掲げることは、社内外で効果があると感じています」

（聞き手・久保田侑暉）

Question 2 continued....

語彙：

クボタ	日本の産業（農業・工業）機械製造会社
弾み	勢い
飢餓	famine
偏り	inequality
頻繁に	frequently
官民	官僚と民間人
撲滅する	to eradicate
鉄管	iron pipe
標榜する	to call for

問題

- (a) Summarise the first half of the above passage (①～⑦) **in Japanese** (*kanji and kana*). **[30 of 45 marks]**
- (b) **Answer in Japanese:** ⑧の7か国のSDGsの目標の中であなたが一番、支持したい取り組みについて、その理由を述べなさい。 **[5 out of 35 marks]**
- (c) **Answer in Japanese:** クボタのどんな事業がどのようにSDGsと結びついているか説明しなさい。 **[5 out of 35 marks]**
- (d) **Answer in Japanese:** SDGsの取り組みはクボタにどんな影響を与えているか例を挙げなさい。 **[5 out of 35 marks]**

3. Write an essay in **Japanese** on the following topic (*kanji* and *kana*): **[35 marks]**

Is English a form of linguistic imperialism? What are the forces behind the spread of English? Is the dominance of English online a threat? Does the global spread of the English language threaten local languages, cultures and identities? Do these need to be safeguarded?

END OF PAPER